

# Unity Connection 単一受信トレイ メッセージの削除で不明なエラー メッセージが表示される

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

## 概要

この資料は Microsoft (MS) Exchange の単一 インボックス メッセージを削除するように試みる記述し問題にソリューションを提供したものですとき Cisco Unity Connection と直面する問題を。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- MS Exchange 2010 SP2 巻き上げ 6 か MS Exchange 2010 SP3
- Unity Connection バージョン 8.x
- Unity Connection バージョン 9.x

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 背景説明

Unity Connection に単一 インボックス/Unified Messaging として知られている機能があります。この機能はユーザの MS Exchange インボックスと synchronized べきサブスクライバのために残されるメッセージを可能にします。メッセージが MS Outlook で削除され、この操作が Unity Connection に反映されないとき問題があるかもしれません。通常、これはステータスが Unity Connection と not synchronize ので発生します。

## 問題

単一 インボックス ユーザによって MS Exchange 2010 によって synchronized メッセージを削除するように試みるとき、そのユーザはメッセージを削除することができ、MS Outlook は未知のエラー 通知を表示する。

## 解決策

単一 インボックス メッセージと起こるのでこの問題が Unity Connection と関連していると頻繁に考えられています。ただし、問題は MS Exchange 2010 で既知の問題によって引き起こされています。問題は MS Exchange 2010 SP2 巻き上げ 6 および MS Exchange 2010 SP3 に影響を与えます。

詳細についてはこの問題についての[マイクロソフトのサポート レポート](#)を参照して下さい。

この問題はメッセージ 削除のための典型的なプロセスであるソフト削除を試みるとき見つけられます。この時点で、ユーザは未知のエラー 通知を受信します。

回避策は完全削除を行うことです。完全削除を行うために、MS Outlook のメッセージを強調表示して下さい。それからメッセージが強調表示される間、シフトおよび Deleteキーを同時に押して下さい。

長期ソリューションに関しては、マイクロソフトの記事を更に検討して下さい。技術情報はこの問題が MS Exchange 2010 SP3 巻き上げで 1.解決されることを示します。